

在宅医療・介護連携推進事業：住民啓発（事例）

鳥取市認知症高齢者家族やすらぎ支援事業（公開講座）

テーマ：鳥取市の医療・介護連携について

～ACP（アドバンス・ケア・プランニング）とは～

日 時：平成31年3月7日（木）14：00～15：20

場 所：鳥取県東部医師会館2階会議室

参加者： 11名



【内 容】

- ◆ 地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みの一つである在宅医療・介護連携推進事業の東部地域での取り組み概要と、その中での住民啓発活動について、DVD「我が家に帰りたい」、ACPパンフレット、終活支援ノート「わたしの心づもり」の説明を交えながら紹介し、ACPの大切さをお話しました。

（講師の感想）

厚生労働省の国民意識調査や鳥取市のニーズ調査結果をお話しし、普段から考えておくことや、1人でなく家族などと話しあうことが重要ですとお伝えしました。

他の講演会参加者が、実際に話し合っておらず困った知り合いがいた、家族を亡くしたがもっと話し合っておけばよかった、というような感想があったことも紹介し、元気なときだからこそ、もしもの時のことを考えましょう、話し合っておきましょうと、また結論が出なくても話し合っておけば続きから始めることができますとお伝えしました。

（講師：東部医師会在宅医療介護連携推進室・橋本渉）